

第91期 報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

目 次

株主の皆様へ	1
「GLOBAL 2020 VISION」について	3
事業トピックス	5
豊田通商グループの社会貢献活動	8
事業報告	
Ⅰ. 企業集団の現況に関する事項	
1. 事業の経過およびその成果	9
2. 対処すべき課題	15
3. 財産および損益の状況	16
4. 重要な子会社の状況等	17
5. 主要な事業内容	18
6. 主要な営業所	18
7. 従業員の状況	18
8. 主要な借入先の状況	18
Ⅱ. 会社の状況に関する事項	
1. 株式に関する事項	20
2. 新株予約権等に関する事項	21
3. 会社役員に関する事項	22
4. 会計監査人に関する事項	24
Ⅲ. 会社の体制および方針	
1. 業務の適正を確保するための体制	25
2. 剰余金の配当等の決定に関する方針	28
連結貸借対照表	29
連結損益計算書	30
連結株主資本等変動計算書	31
貸借対照表	32
損益計算書	33
株主資本等変動計算書	34
連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本	35
会計監査人の監査報告書 謄本	36
監査役会の監査報告書 謄本	37
メモ	38

株主の皆様へ

株主の皆様へ

ビジョン

事業トピックス

社会貢献活動

事業報告

連結計算書類

計算書類

監査報告



取締役社長

加留部 淳

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第91期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業内容をご報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

この1年を振り返りますと東日本大震災、タイでの大洪水といった自然災害に加え、世界経済を巡る環境では、ギリシャ発の欧州金融危機、米国経済停滞、中国をはじめとする新興国経済の減速傾向とインフレの高まりがあり、多難な1年でありました。

震災や洪水により、サプライチェーンが寸断、生産活動が停滞し、製品の輸出入や販売に影響を及ぼしたものの、豊田通商グループ一丸となって、いち早く回復を実現し、収益の向上と財務体質の強化に努めてま

いりました。

また、当社グループは変化する経営環境に対応すべく、将来を見据えた積極的な事業投資を行うとともに、過去に実行した投資案件からの確実な収穫を進めてまいりました。

この結果、売上高は5兆9,167億円、経常利益は1,151億円、当期純利益は662億円となり、昨年10月に引き上げました業績予想をほぼ達成することができました。

また、株主の皆様の配当に対するご期待に応えるべく、配当政策を見直し、経済環境の変化や投資計画の進捗等を勘案して柔軟に対応することにいたしました。

期末配当金については、1株につき26円とすることを第91回定時株主総会にてご承認頂きました。

なお、当事業年度の1株当たりの配当金は、年間では中間配当金16円と合わせ、42円となり、前事業年度の配当金に比べ14円の増配となります。

各産業の主要生産拠点であった東日本およびタイでの自然災害は、関連する企業の収益に影響を及ぼし、地域的な影響にとどまらず、全世界的な影響を及ぼすことが露呈いたしました。

特に、円高の急速な進行は、日本の製造業の根幹を揺るがす大きな問題であり、ビジネス・産業の構造をドラスティックに変えていくことが予想され、既に、低コストで市場規模のある海外への移転が進むといった動きも出てきております。

それに伴い、現地調達化やコスト低減の要求が高まり、過去の当社ビジネスを継続するだけでは事業の拡大を望めない状況が出てくることが懸念されます。

当社グループもこの変化に乗り遅れることなく更なる成長を目指すため、従来のビジネスモデルの延長として将来を考えるのではなく、新たな価値創造が必要と考え、昨年、新ビジョンとして「GLOBAL 2020 VISION」を策定しました。

これまで自動車分野と自動車以外の分野でそれぞれ培ってきた事業基盤、顧客、取扱商品の相互活用や、ノウハウ、スキルの統合などを通じて多くのシナジー効果を生んでまいりましたが、これらの強みをグローバルに活用することにより、既存事業については横展（機能の横展開）、深化（機能の強化）、幅だし（機能の他業種への転用）を進め、新規事業の開拓も進めることで、企業価値を高めてまいります。

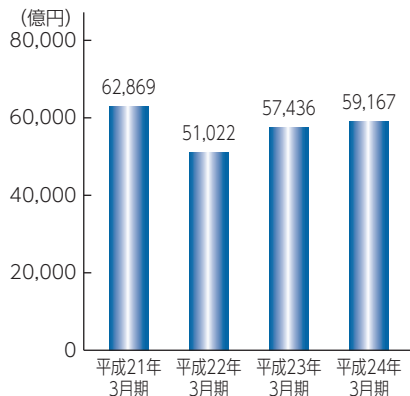
また、攻めるべき事業領域においては、健全な財務体質を維持しつつ、積極的な投資を継続するとともに、国内外のお客様、お取引先、優良事業パートナーとの連携を深め、めまぐるしく変化する事業環境に瞬時に対応できる組織とネットワーク作りを進めてまいります。

当社グループをご理解いただき、ご支援くださっている株主の皆様にご心より感謝申し上げるとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

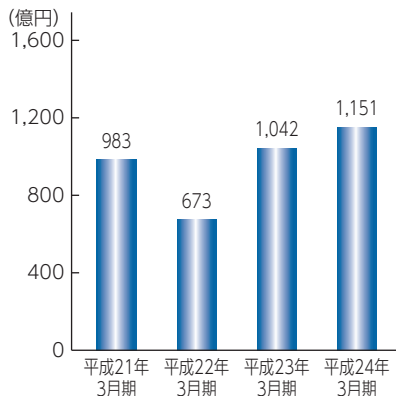
敬 具

平成24年6月

■ 売上高



■ 経常利益



■ 当期純利益

